

第 8 回西日本シニアボウリング競技大会

開 催 要 項

- 主 催 公益財団法人全日本ボウリング協会
- 後 援 公益財団法人香川県体育協会 香川県ボウリング場協会
- 協 力 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
- 主管運営 香川県ボウリング連盟
- 開催月日 平成 29 年 10 月 20 日(金) ～ 22 日(日)
- 会 場 太洋ボウル (公競 No.136-31) AMF 40 レーン
〒760-0055 香川県高松市観光通 2-10-15
TEL. 087-833-0300 FAX. 087-833-0382
- 競技種目 シニア部門、グランドシニア部門
男子・女子別 個人戦(6G)・2人チーム戦(6G)・個人総合決定戦(3G)
- 年齢区分 シニア部門 平成 29 年 4 月 1 日現在、満 50 歳から満 64 歳までの者
グランドシニア部門 平成 29 年 4 月 1 日現在、満 65 歳以上の者
- 競技方式 デュアルレーン方式(アメリカ方式)により実施する。
- 競技方法 シニア部門、グランドシニア部門とも
1) 個人戦・2人チーム戦は、前半 3 ゲーム、後半 3 ゲームの競技を行い、合計 6 ゲームの合計得点により順位を決定する。
2) 個人総合決定戦は、個人戦・2人チーム戦の 12 ゲームの総得点の上位、シニア部門男子 24 名、女子 16 名、グランドシニア部門男子 20 名、女子 12 名が個人総合決定戦に進出し、さらに 3 ゲームの競技を行い、合計 15 ゲームの総得点により順位を決定する。
※個人総合決定戦の進出人数は、参加人数により変更することがある。
- ハンディキャップ シニア部門は、1 ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。
- | | | |
|-----|---------|---------|
| 満年齢 | 50～59 歳 | 60～64 歳 |
| H/C | 0 | 5 |
- グランドシニア部門は 1 ゲームにつき、下記のハンディキャップを与える。
- | | | | | | |
|-----|---------|---------|---------|---------|--------|
| 満年齢 | 65～69 歳 | 70～74 歳 | 75～79 歳 | 80～84 歳 | 85 歳以上 |
| H/C | 0 | 5 | 10 | 15 | 20 |
- 年齢基準は、平成 29 年 4 月 1 日現在の満年齢とする。
※特例として、グランドシニアの選手がシニア部門へ参加することを認めるが、その場合のハンディキャップは全て 5 点とする。
- 競技規程 JBC ボウリング競技規則を適用する。
- 同位の裁定 各種目において同位が生じた場合、第 133 条に基づき裁定する。

参加資格	平成 29 年度 JBC 登録会員(個人正会員、実業団会員、個人普通会員)で、西日本地区に所属する満 50 歳以上(平成 29 年 4 月 1 日現在)の選手で、各加盟団体より選出された者に限る。	
参加割当	JBC 競技委員会が各連盟に割り当てる。(別紙参照)	
褒 賞	1) 優 勝～第 6 位 (各部門 男・女別) 2) 個人ハイゲーム賞、個人ハイシリーズ賞 (各部門 男・女別) ※すべてスクラッチとし、個人戦・2 人チーム戦を対象とする。 3) 最高年齢者特別表彰 (男・女 各 1 名) 4) 参加賞 参加者全員に贈る。	
費 用	施設使用料 1 チーム 29,000 円 (1 名 14,500 円) 第 15 回アジアシニア協力金 1 名 1,000 円 (記念バッジを進呈)	
申込方法	所定の参加申込書に必要事項を記入し、各団体で取りまとめ費用を添えて申し込むこと。	
申込締切	平成 29 年 9 月 15 日 (金) 厳守	
申 込 先	香川県ボウリング連盟事務局 〒760-0055 香川県高松市観光通 2-10-15	TEL.087-833-0300 FAX.087-833-0382
振 込 先	別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は平成 29 年 9 月 20 日(水)厳守のこと。	
注意事項	1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。 2) 参加選手は、各自の責任で健康診断を受け、健康であることを証明された者が参加すること。また、「スポーツ安全保険」等に加入し、健康保険証を必ず持参すること。 3) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。 4) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2 個目から 1 個につき 500 円の登録料を納めるものとし、5 個目からは特別保管料として、1 個につき 1,000 円を追加徴収する。またボールの追加登録は原則として認めない。 5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。 6) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は 1 個 500 円(硬度検査のみ 200 円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。 7) 大会に使用するボールの持ち込みは 4 個以内に自粛すること。 8) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300 円の発行手数料を添えて申請すること。 9) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。	